

発 日 監 第 2 8 号
平成 2 8 年 1 1 月 1 4 日

日 吉 津 村 長 石 操 様
日 吉 津 村 教 育 長 井 田 博 之 様
日 吉 津 村 議 会 議 長 橋 井 満 義 様

日 吉 津 村 監 査 委 員 岡 嶋 利 行

日 吉 津 村 監 査 委 員 三 島 尋 子

平成 2 8 年 度 定 例 監 査 の 結 果 に つ い て

地方自治法第 1 9 9 条第 4 項の規定に基づき平成 2 8 年 度 定 例 監 査 を 実 施 し た の で、
同 条 第 9 項 に 規 定 す る 監 査 の 結 果 に 関 す る 報 告 及 び 同 条 第 1 0 項 に 規 定 す る 意 見 を 次
の と お り 提 出 し ま す。

定例監査結果報告書

1. 監査期日

平成28年10月19日（水）

2. 監査の対象

- ①財産に関する調書・公有財産（土地及び建物、有価証券、出資による権利）
- ②基金に関する調書
- ③補助金等援助団体の執行状況について

3. 監査の説明員

前田会計管理者
高田総務課長、里総務室長、森総務課係長
小原福祉保健課長、矢倉福祉保健課主任
松嶋建設産業課長、益田建設産業課参事
増本教育委員会主任

4. 監査の実施方法

財産管理の状況については、高田総務課長、里総務室長から公会計システムの導入に併せて整えた土地台帳及び建物台帳について説明を受けた。有価証券、出資による権利、基金に関する調書等については前田会計管理者から調書により説明を受けながら、証書並びに通帳を確認し監査を行った。

また、補助金等援助団体の執行状況については、増本教育委員会主任、森総務課係長、小原福祉保健課長、矢倉福祉保健課主任、松嶋建設産業課長、益田建設産業課から、それぞれ事前に指定した「チューリップマラソン実行委員会」「コミュニティづくり推進事業・コミュニティ活動支援事業」「社会福祉協議会」「経営所得安定対策等推進事業」の補助金支出にかかる書類の確認を行い、事業内容について説明を受け監査を行った。

5. 監査の結果と意見

1) 財産に関する調書・公有財産（土地及び建物、有価証券、出資による権利）について

公会計システムの導入に伴い整備した台帳については、照合が進められているが、土地の評価額及び家屋の建築金額の一部の資産について未決定である。公会計という視点からも重要であり、それぞれ適正な価額の決定に努められたい。

2) 基金、有価証券、出資による権利に関する調書について

有価証券、出資に関しては適正に管理されていたが、基金に関しては、それぞれの設置目的にあった運用が出来ているか否かを検証し、具体的な成果を示すべきである。その結果により、見直しを図るなど検討されたい。

3) 補助金等援助団体の執行状況について

「チューリップマラソン実行委員会」

当該団体の会計年度は11月～10月となっており、その会計年度に併せて補助金を支出しているが、補助金は4月～3月の会計に対して当該年度に支出するべきであるので改善を図られたい。また、積立金の是非に併せて定額補助でよいのか等、検討されたい。

「コミュニティづくり推進事業・コミュニティ活動支援事業」

新規事業と継続事業に別けて執行している。これまで、自治会での利用しかなかったが、任意の団体が利用されたことは評価できる。一方、当制度を利用しない自治会もあり、申請も丁寧に指導するなど簡易な制度であることも含め広く周知を図られたい。

「社会福祉協議会への補助金及び委託料」

委託料も含め、本村の介護予防事業は看板事業となっており、今後も継続して展開していただきたい。補助事業については、全ての支出に関し実績を確認していただきたい。とくに、契約を締結する業務については書類を検査し処理経過等の確認を願いたい。

「経営所得安定対策等推進事業」

日吉津村地域農業再生協議会に対する補助事業であるが、その殆どが人件費に充てられている。農業を取り巻く環境は様変わりし、本村においても生産性の向上や所得の増大を図る施策を求められるが、荒廃地対策等の課題解消のための事業が主となっている。今後も引き続き農業振興や農地の保全のために努められたい。